

バックステージツアー、年に一度のスペシャル版！  
能楽師の玉井博祐師が皆さまをご案内いたします。  
白足袋を持参して能舞台に立ってみませんか？

能舞台ってどんなところでしょう？

日本古来の伝統芸能である「能」や「狂言」を演じるための劇場には、いろんな工夫がいっぱいです。



玉井 博祐

シテ方宝生流能楽師。重要無形文化財総合指定保持者。岐阜・名古屋を中心に活躍。玉兔会（ぎょくとかい）を主宰。岐阜市在住。

平成31年 **2月2日** (土) 13:30 開始

所要時間：約1時間30分

会場：名古屋能楽堂



参加費お一人  
**500円**

対象：小学生以上

(小学生は保護者の同伴が必要です。)

定員：30名 (事前申込み制・**先着順**により受付します)

参加費：ご参加当日に、**現金にてお支払い**ください。

## ■見学場所

- ①能舞台 (白足袋持参者のみ。能面体験付き。) ②楽屋・焙じ室  
③鏡の間・橋掛かり ④御簾の間・装束の間 ⑤作り物倉庫

## ■お申込

- ・郵便はがき、FAXにて ①郵便番号 ②住所 ③参加者全員の氏名 (ふりがな) ④電話番号  
⑤2月2日バックステージツアー とご記入いただき名古屋能楽堂までお申し込みください。

## ■ご注意

- ・15分前から開場します。 ・動きやすい服装でお越しください。
- ・カメラ持ち込みOKです。見学の記念写真が撮影できます。
- ・白足袋 (綿製で底が地厚な綾織のもの[ストレッチ足袋不可]) はご持参ください。ご持参いただけない場合は、鏡の間・橋掛かり・能舞台には立ち入ることができませんので、ご注意ください。
- ・裸足およびストッキング等薄手の靴下でのツアーご参加はできません。必ず靴下をお履きください。
- ・参加費は定額をご用意ください。(つり銭のご用意はございません。)

■お問合せ・申込み先 **名古屋能楽堂** TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-1-1 <名古屋城正門南側 名城公園内>

■主催 (公財) 名古屋市文化振興事業団 (名古屋能楽堂)

## 名古屋能楽堂 三月定例公演 ～ 能の鬼 狂言の鬼 ～

日時：平成31年3月2日(土) 13:30開場 14:00開演  
会場：名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088  
演目：狂言「節分」(和泉流) シテ/井上松次郎、能「紅葉狩」(宝生流) シテ/玉井博祐  
料金：指定席 4,100円、自由席 (一般) 3,100円、自由席 (学生) 2,100円

※自由席のみ当日500円増 ※友の会会員、障がい者手帳等をお持ちの方は1割引き  
※未就学児入場不可 ※学生は25歳以下  
※2月16日(土)の事前学習講座とのセット券(500円)同時購入の場合は1割引き(友の会会員割引との併用不可)

問合：名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756

※チケット発売日：12月25日(火)～



能「紅葉狩」 撮影：工房円